

2012 年 4 月 18 日



各 位

会 社 名 住 友 化 学 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 十倉 雅和
(コード番号 4005 東証・大証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室(広報)部長 平山 知行
(TEL : 03-5543-5102)

ペトロ・ラービグ社のプロジェクト・ファイナンス契約に関する完工保証の終了について

住友化学とサウジアラビアン・オイル・カンパニー(サウジ・アラムコ社)が共同で設立した「ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー(ペトロ・ラービグ社)」は、サウジアラビアのラービグにおいて、石油精製・石油化学の統合コンプレックス事業(「ラービグ計画」)を運営しております。住友化学は、ペトロ・ラービグ社が銀行団と締結したプロジェクト・ファイナンス契約に関し、これまで完工保証を行ってまいりました。このたび、同契約で定める連続操業実績や債務返済能力に関する所定の条件が充足し、完工保証が4月17日付で終了いたしましたので、お知らせいたします。

完工保証とは、当該事業主体におけるプロジェクトの建設工事が完了し、安定的な操業を通じて債務返済を可能とするキャッシュフローを継続的に稼ぎ出すことが確認されるまでの一定期間につき、出資企業が借入先に対する融資金全額の返済を保証する仕組みです。ペトロ・ラービグ社は、2006年3月、国際協力銀行(JBIC)やサウジアラビアのパブリック・インベストメント・ファンド(PIF)を始めとする銀行団と、「ラービグ計画」の総事業費 約100億米ドルの6割にあたる約58億米ドルの融資を受けるプロジェクト・ファイナンス契約を締結いたしました。この契約に関し、住友化学とサウジ・アラムコ社は、約58億米ドルの融資額の2分の1ずつについて、銀行団との契約に基づき完工保証を行ってきたものです。

ペトロ・ラービグ社は、既に2011年6月から借入元本の約定返済を開始しておりますが(2012年4月現在の借入残高: 約55億ドル)、今後は、出資企業の信用力に頼ることなく、自社で生み出すキャッシュフローを原資に、引き続き借入金の返済を行ってまいります。住友化学は、今後とも、ペトロ・ラービグ社が安定した操業を行い、持続的な発展を遂げることができるよう、必要な支援を行っていく考えです。

以上

<ペトロ・ラービグ社の概要>

社名: Rabigh Refining & Petrochemical Company
(ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー)
所在地: サウジアラビア王国 ラービグ
設立: 2005年9月19日
社長: Ziad S. Al-Labban (ジアド・S・ラバン)
資本金: 8,760 百万サウジアラビア・リヤル(2012年4月1日現在)
持株比率: 住友化学 37.5%、サウジ・アラムコ社 37.5%、サウジアラビア一般投資家 25%
事業内容: 石油製品・石油化学製品の製造・販売
従業員数: 約 2,944 人(2011年12月31日現在)